



壬生西土居ノ内町の盆踊り（仏光寺通） 昭和23年 西出 宗一さん

戦後の動乱も落ち着きを見せ始め、老いも若きも皆がウキウキした高揚感で日々を送っていました。

私を含めた兵隊帰りの仲良し3人組で、地域の盆踊りの開催を思い立ち、開業医の篠原先生（中央の釣りバンドの方）に相談したところ、いつもながら快くスポンサーとなっていただきました。

篠原医院前の仏光寺通りのど真ん中に櫓を建ち上げ、近所の電気屋に協力をお願いして大きなスピーカーを設置し、「東海林太郎の野崎小唄」のレコードを何度もかけました。多くの皆さんがたいへん喜んで集まり、櫓を中心に通りに面して長一い二重の輪で飽きることなく踊った記憶があります。

近所では壬生寺の盆踊りが昔から有名ですが、町内で行う盆踊りとしてはおそらく一番だったのではないかと思います。

